

# 新型コロナウイルス抗原定性検査の手順

ロシュ・ダイアグノスティクス(株) SARS-CoV-2 ラピッド抗原テスト

検査の手順の動画をこちらでご覧いただけます。読み込めない場合は下記 URL に直接アクセスしてください。

[https://dianews.roche.com/antigen\\_at\\_pharma.html](https://dianews.roche.com/antigen_at_pharma.html)



## 検査手順

下記の手順をよく読み、正しくご使用ください

### 1

#### 検査キットの内容確認

以下の内容物が揃っていることを確認してください。

##### ◎内容物

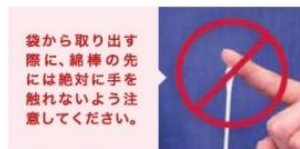
- ①テストデバイス
- ②綿棒
- ③抽出用バッファチューブ
- ④ろ過フィルター
- ⑤ビニール袋(ゴミ袋)



### 2

#### 検査準備

綿棒を袋から取り出します。



### 3

#### 検体採取 (必ず、鼻腔検体を採取してください)

鼻の中から検体を採取します。

鼻腔ぬくい液採取

- ①キット付属の綿棒を鼻腔入り口から2cm程度、粘膜部分をぬぐうようにしてゆっくり挿入します。
- ②挿入後、綿棒を5回程度ゆっくり回転させます。
- ③挿入している部位で5秒程度静置し、綿棒を十分湿らせた後、先端が他の部位に触れないようにそっと引き抜きます。
- ④採取した綿棒を所定の容器へ入れます。



※採取の際にくしゃみが出る可能性がありますので、周囲の飛び散りに注意してください。  
※多量の出血や過度の鼻汁の付着は避けてください。

### 4

#### 試料調製

採取した検体を抽出します。

- A. 抽出用バッファチューブの蓋シールを開け、3の綿棒を入れて10回以上もみほぐします。
- B. 検体を絞りだすように、チューブから綿棒を引き抜きます。
- C. チューブにろ過フィルターをしっかりと差し込みます。



### 5

#### 検体滴下

テストデバイスを袋から取り出し、検体滴下孔へチューブから検体をゆっくり3滴垂らします。

※真上から滴下してください。  
※検体量不足にならないよう、ゆっくり3滴垂らしてください。



検体の滴下が終わりましたら、テストデバイスを水平に保ったままゆっくりと受付にお持ちください。

15分

#### 検査判定

5の約15分後に検査結果が判明します。検査結果ごとに、下記の通り対応させていただきます。

- 陰性** 陰性の検査結果報告書をお渡しします。
- 陽性** 陽性判定となった場合、医療機関でPCR検査を受検してください。
- 無効** 再度1から検査していただきます。

滴下後30分以上たつと、時間の経過により結果が変わる場合がありますが、結果はあくまで結果判定時のものになりますのでご注意ください。

## 検査結果の判定方法

コントロールライン あり  
テストライン あり



陽性



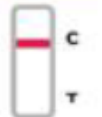
SARS-CoV-2 抗原が陽性であり、感染性を持っていることを示します。

※ただし、この時点では感染者として確定したわけではありません。お早めに医療機関を受診してください。

コントロールライン あり  
テストライン なし



陰性



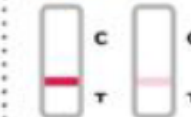
SARS-CoV-2 抗原は検出されませんでした。

※検査結果が陰性の場合でも、感染の可能性がゼロではありません。症状が出た場合は、速やかに医療機関を受診してください。

コントロールライン なし



無効



コントロールラインが出てこない場合、測定は無効です。



※判定は、検体の滴下後、15分~30分の範囲内で行ってください。30分を経過すると、結果が変わることがあります。

## 使用した抗原検査キットを捨てるときの注意点

ビニール袋を二重にして、しっかりと封をし、4日間経過後に、燃えるごみ(可燃ごみ)として出してください。